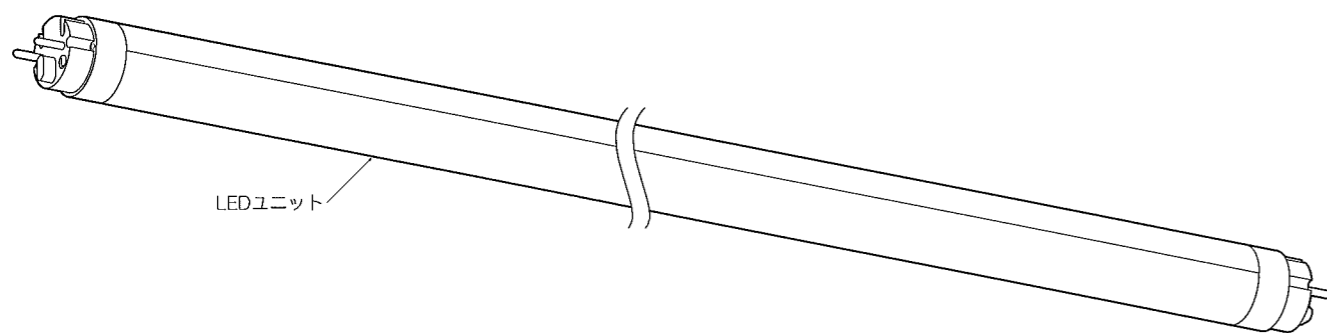


LEDZ®

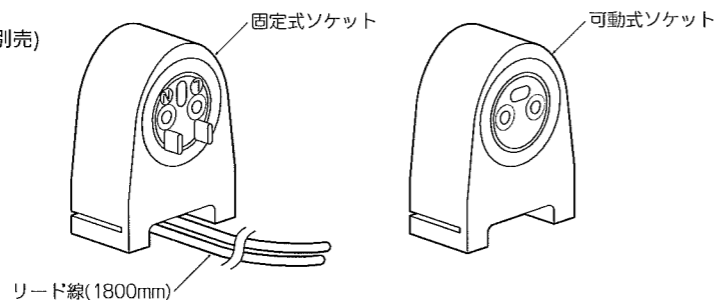
【型番】 RAD-402N, RAD-402W, RAD-402WW, RAD-402L, RAD-403N, RAD-403W, RAD-410N, RAD-410W, RAD-412N, RAD-412W, RAD-414N, RAD-414W, RAD-421N, RAD-421W, RAD-421WW, RAD-422N, RAD-422W, RAD-422WW

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



RX-199N(2個1組)
(専用交換ソケット：別売)



◆仕様

型番	ランプ色	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
RAD-402N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	200mA	19.4W
RAD-402W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	110mA	
RAD-402WW	温白色タイプ			242V	90mA	
RAD-402L	電球色タイプ					
RAD-403N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	150mA	14.8W
RAD-403W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	80mA	
				242V	70mA	
RAD-410N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	200mA	19.4W
RAD-410W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	110mA	
				242V	90mA	
RAD-412N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	300mA	29.7W
RAD-412W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	160mA	
				242V	130mA	
RAD-414N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	300mA	29.7W
RAD-414W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	160mA	
				242V	130mA	
RAD-421N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	172mA	15.9W
RAD-421W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	88mA	
				242V	75mA	
RAD-421WW	温白色タイプ					
RAD-422N	昼白色タイプ	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	222mA	20.9W
RAD-422W	ナチュラルホワイトタイプ			200V	113mA	
				242V	97mA	
RAD-422WW	温白色タイプ					

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

RAD402N-T 2版

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラストがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆施工に関する注意

・既設器具への適合性確認が必ず必要です。既設器具のタイプによって、取付けられない場合があります。
・交換には、配線工事などの施工が必要です。
・既設器具の使用環境や使用年数によっては、劣化・損傷しているおそれがありますので十分ご確認ください。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 既設器具のランプ、反射板、ルーバーなどを取外し、配線工事ができる状態にしてください。

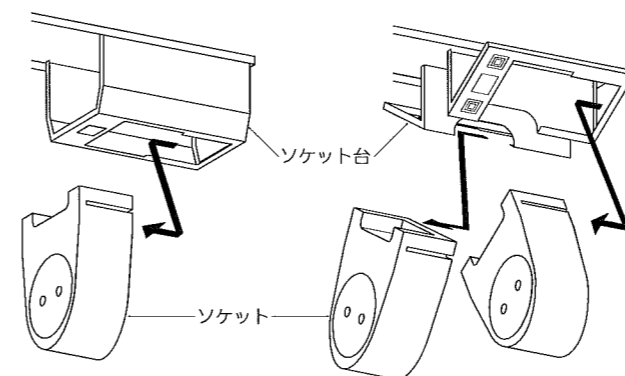
※取外しの際、既設器具の取扱説明書を参照して取外してください。

3. 既設器具に配線されている電源線とソケットの器具内配線を切断してください。

4. 既設器具のソケットをソケット台から取外してください。

<1灯用の場合>

<2灯用の場合>

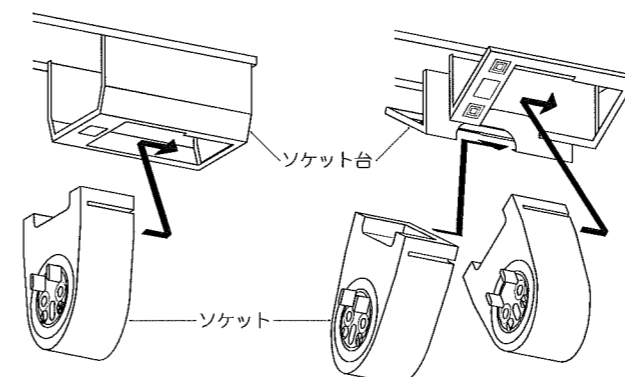


※既設器具により、ソケットやソケット台の形状が異なる場合があります。

5. 専用交換ソケット(RX-199N：別売)を既設器具のソケット台に取付けてください。

<1灯用の場合>

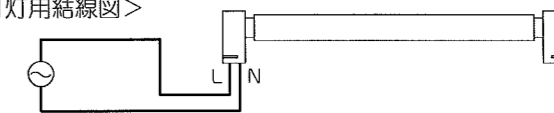
<2灯用の場合>



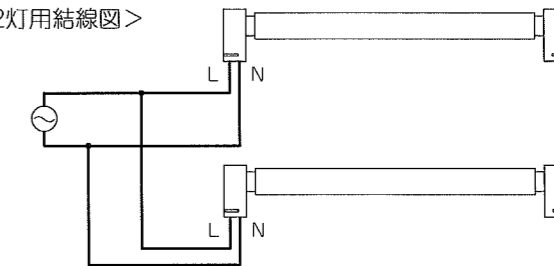
※取付けの際、可動式と固定式が向かうように取付けてください。

6. 電源線を固定式ソケットのリード線と結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。

<1灯用結線図>



<2灯用結線図>

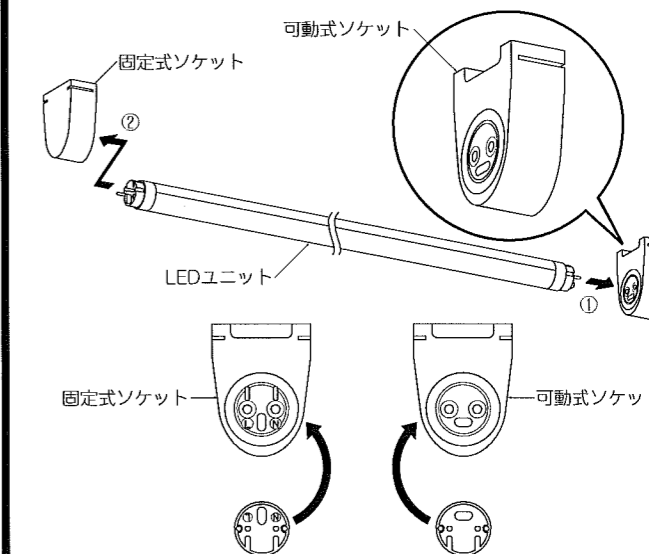


△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

7. 反射板を既設器具に合わせ、ローレットピスで取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

8. LEDユニットをソケットに確実に取付けてください。
● 可動式ソケット側にLEDユニットを差し込んでから、固定式ソケット側に差し込んでください。



△ 接続不完全や取付方向が反対の場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

△ LEDユニットがしっかり固定されているか確認してください。落下の原因となります。

◆可動範囲

- RAD-410N, RAD-410W, RAD-414N, RAD-414Wは照射方向が調整できます。
- 装着した状態でLEDユニットを回転させてください。

